

第29回 山梨県芸術祭

音 楽 祭

プログラム

賛助出演

ソプラノ 飯田高子

と き 昭和51年11月14日(日)  
正午開演

と ころ 県民会館大ホール

主 催 山梨県教育委員会  
山梨県芸術祭実行委員会

入  
場

券

# 飯田高子



- 1959年 山梨県立第二高等学校卒業
- 1963年 国立音楽大学声学科卒業
- 1965年 同専攻科卒業 滝沢三重子氏、古沢淑子氏に師事
- 1969年 甲府市にてリサイタルを開く
- 1970年 渡仏 パリにてジャンヌ・ミシュウ氏に師事
- 1972年 イイノホールにてリサイタルを開く
- 1973年 再度、渡仏
- 1974年 コンセルヴァトワール・ユーロピアン卒業
- 1975年 スゼー氏、トゥレーヌ氏に師事 エコルノルマル卒業  
在仏中 コンクール・ドノールにてモーツァルト賞、  
ローゼンタール賞、ジャンヌバトリ賞等受ける
- 1976年 パリにてジョイントリサイタルを開く

## 飯田高子さんのこと

滝沢三重子

「イイダが、いよいよ帰ってくるらしい」という噂が私達のまわりに流れ始めると何となく活気づきました。

彼女は精神に活力のある人ですから、彼女ある所は常に或る種の緊張感と卒直な会話が支配しますので、仲間の中に、遠くフランスからさわやかな漣を立てるのです。私も去年と今年パリに立寄った折、彼女に逢ってその留学生活にふれ、真剣で得るもの多いパリ生活をよるこんで居りました。

彼女は2度目の渡仏で、何とジェラルール・スゼー氏にすっかり気に入られてしまったのです。スゼー氏は、フランス歌曲を愛好する者達にとって永遠のあこがれのスターで、今年も9年ぶりで来日し、堪能させてくれた方ですが、弟子をめったにとらない氏が「タカコ、タカコ」と可愛がってくれ、今夏も南フランスのエクスでの公開講座に日本人で只1人選ばれ、皆を羨ましがらせました。これも彼女の歌だけでなく性格も氏が気に入ってくれたのだと思います。

彼女は卒直で粹でいてやさしいのです。これはフランス歌曲そのものではありませんか。

フランス歌曲というより、演奏家としての頂点を極めた人を師にして彼女がどの位それを受けとめたか……。

私達は本当に力強い仲間を得ました。

この幸せ者は東京より一步早く、郷里で御両親や先輩の先生方の御力添えで、リサイタルを開けるのですね。来年の東京でのリサイタルもとても多くの方が待っています。おめでとう。

# 第一部 (正午)

部門	曲名	作曲者	演奏者	伴奏者
ピアノ独奏	アリアと変奏曲「調子のよいかじや」	ヘンデル	渡辺一恵	
ク	ソナタ ト長調 OP.79 第1楽章	ベートーヴェン	落合直樹	
ギター独奏	プレリュード 3番	ヴィラロボス	網倉ゆかり	
フルート独奏	ハンガリアンファンタジー・フルート二重奏	ドブラー	石神寿美子	f1 山口百合子 P 有泉真由美
独唱	トルメント 眠っているのか美しい人よ	トスティエ バッサーニ	宮坂洋子	萩原洋子
ピアノ独奏	英国国歌の主題による変奏曲	ベートーヴェン	堀田佳子	
ク	アベッグ変奏曲	シューマン	佐野真咲	
ヴァイオリン独奏	ソナタ ト短調 第3、4楽章	エックレス	小田切一浩	辻厚子
独唱	アヴェ・マリア ジャンニススキキより「いとしい父よ」	L. ルッチ ブッチーニ	畑谷有香	森沢智恵美
ピアノ独奏	ソナタ 変ロ長調 OP.22 第1楽章	ベートーヴェン	三井小弓	
ク	コンサート エチュード 「かろやかさ」	リスト	佐藤真弓	
ギター合奏	序曲 OP.15	クラニューニ	甲府工業高校 ギター部	指揮 坂本義弘
独唱	「連隊の娘」より さようなら	ドニゼッティ	星ひろみ	内藤洋子
ピアノ独奏	ソナタ ホ長調 OP.14-1 第1楽章	ベートーヴェン	有泉敬子	
ク	エチュード OP.25-1, 2	ショパン	山中真喜子	
ヴァイオリン独奏	ラ・フォルア	コレルリ	折居千恵子	辻厚子
ピアノ独奏	ソナタ 変ロ長調 k.281 第1楽章	モーツァルト	辻富美子	
ギター合奏	「リュートのための弦楽合奏曲」より 第1, 2, 3楽章	ヴィバルディー	ユニーク ギターズ	

# 第二部 (2時)

ソプラノ独唱	1. 遠い昔	アーロン・コーブランド		
	2. 猫を買いました	アーロン・コーブランド	声 沢ひろみ	
	3. そしてお別れ	アーネスト・チャールズ	伴奏 大滝明子	
	4. 愛の神はペガサスにのり	フランク・ブリッジ		
女声合唱	1. 組曲「蝶」より 灰色の雨	伊藤海彦 詞 中田喜直 曲	山梨英和高校 指揮 古屋千枝子	
	2. ミサ曲より グローリア	キャブレ	伴奏 原百合子	
マンドリン オーケストラ	ロマンチック コンチェルト	K. ベルキー	山梨大学マンドリンクラブ 指揮 飯島国男	
混声合唱	1. ねずみ	与謝野晶子 詞 斎藤秀雄 曲	甲府市民合唱団 指揮 近藤幹雄	
	2. 海上の道より 「漂着」	丸山豊 詞 団伊玖磨 曲	伴奏 原百合子	
オーケストラ	1. 交響詩「フィンランディア」	J. シベリウス	山梨交響楽団	
	2. 南国のバラ	J. シュトラウス	指揮 三鬼日雄	

# 第三部 賛助演奏（3時）

## 飯田高子

伴奏 加納 梧郎

ソプラノ独唱

- |              |        |
|--------------|--------|
| • さらばコリンド    | チェスティ  |
| • アーネストのアリア  | パーセル   |
| • 春の歌        | グノー    |
| • 不在         | グノー    |
| • 芝は緑        | グノー    |
| <hr/>        |        |
| • 鐘          | ドビュッシー |
| • マンドリン      | ドビュッシー |
| • リアのアリア     | ドビュッシー |
| • 田園のうた      | プーランク  |
| • ロマンティックなうた | プーランク  |
| • ギター        | プーランク  |



# 表彰式 講評（4時）

審査員 大木 正 興

## 略 歴



大正13年6月20日 東京生れ  
昭和22年 東京帝大文学部美学科卒  
昭和25年より音楽評論をはじめ現在に至る  
現 在 東京新聞音楽評担当  
雑誌多数に執筆  
跡見女子大学教授（美学科）  
NHKコンサート・ホール、家庭音楽鑑賞等担当、文化庁芸術祭企画委員 等  
著 書 「名演奏家事典」「室内楽の楽しみ」他

### 第29回 県芸術祭音楽部門専門委員

有井長雄	秋山亮	浅川豊夫	飯島国男
一瀬純一	窪田良雄	小池寿郷	近藤礼子
小松寿武	柴田了一	篠原ますみ	中島恒雄
内藤義郎	藤巻信夫	古沢夏喜	
三井純清（委員長）		田中郁子（副委員長）	